

1.お知らせ ... 日本自費出版文化賞の応募件数の1月20日現在194点

□□ _____ □□

第26回日本自費出版文化賞の募集が12月1日から始まりました。
12月20日時点で94点(去年は88点)、1月20日現在で194点(去年は164点)
(いずれも入金済み点数)となっています。
4年前の応募総数508点、翌年の603点から、応募数が増えたここ2年の812点、
721点の勢いを失わずにいきたいですね。
会員の皆さまのご協力をお願いいたします。

□□ _____ □□

2.お知らせ ... 2023旭川全国大会が3カ月半後に迫りました

□□ _____ □□

「2023旭川全国大会」が3カ月半後の5月12日(金)に開催します。
宮川理事が地元幹事の渡辺顧問に聞いたホテル情報では、「大会の会場は
クィーンズKです、JR旭川駅の川を挟んで南岸にありますから駅からゆっくり
橋を渡って10分です。このまわりには宿泊施設はありませんが、駅側、北側に
ビジネスホテルが乱立しています。ちょっと気の利いたホテルはさらに北に
1キロほど離れています。
ホテル情報はメルマガ3月号に掲載予定ですが、試しに宿泊してみたところ、
WBFグランデ旭川がオススメかな」と早めの情報を伝えてくれました。
なお、今月中に、講座のテーマと講師の選定が行われる予定です。
研修に観光に楽しみましょう。

□□ _____ □□

3.お知らせ ...第39回自費出版アドバイザー講座2/10に開催

□□ _____ □□

2023年2月10日(金)15:00-16:40に
リアル+オンライン形式で
第39回自費出版アドバイザー講座を開催いたします。
※リアル開催の場所は、ジャグラ本部会議室

【講座名】

日本自費出版文化賞初代選考委員長
色川大吉先生と自分史について

【講師】

株式会社 清水工房相談役、日本自費出版ネットワーク顧問 清水 英雄 氏

【内容(予定)】

2021年9月にご逝去された歴史家の色川大吉先生。
日本自費出版文化賞設立当初から、20年の長きにわたり、選考委員長を務められました。
近代の大きな歴史の流れと同時に、「自分史」の名付け親として、市井の人々の記録にも
注目し続けました。先生が「自分史」の試みの中で捉えようとしたものや、自費出版ネッ
トワークへの期待などについて、文化賞選考委員長就任を依頼した清水英雄さんをお招

きして語っていただきます。ネットワークの歴史にも触れられる貴重な機会です。

★詳細、申込に関しては、チラシをご覧ください。

□□ _____ □□

4. 自費出版事情 ... ~会員便り~ №62
(添付)

□□ _____ □□

本と対話を通じて みんなでつくる みんなの場所
「Community&Library コトノハ」

(写真などありますので、添付ご覧ください)

株式会社栄光プリント 出村有基

□□ _____ □□

☆ 知つとこ旭川 その 9

□□ _____ □□

もう雪を話すのは飽きました。

交通の不便についてお話しします。会場やホテルはJR旭川駅の周辺に
まとまっていますので、そこをめがけてください。

旭川に来るには基本的に二つの方法があります。

1) 旭川空港着

旭川空港からJR旭川駅まで連絡バスで約30分です。

飛行機は羽田発着のみ、JAL、ANA、ADO(エアドゥ)しか来ていません。

ANAとADOは共同運行と言って、搭乗手続きはANAが行い、飛行機と乗務員は
ADOが担当しています。運賃は別で、ADOの方が安いです。

同じ飛行機に乗っていても運賃が違います。ADOの客には飲み物が出ない
ということもあります。飛行場ではANAに荷物を預け、ANAの手荷物検査を
受けます。羽田は第二ターミナルです。

JALはJALだけで運航しています。羽田は第一ターミナルです。

運賃はJALが一番高いと思います。JAL>ANA>ADO

2) 新千歳空港着

飛行機の便が多いので新千歳も選択肢です。が、新千歳からが大変です。

空港地下から出るJR快速エアポートに乗って、札幌駅で旭川行に乗り換えます。

ここまで40分、うまく連絡がよくても旭川まで特急で約1時間半かかります。

旭川空港を選べないときはJR線が一番順当で間違いない乗り方です。

快速エアポートは快速料金は要りませんが、有料の指定席もあります。

JR北海道では指定席のことをUシートと呼んでいます。あんたのシートでしょうか。

尚、SUICA等は使えますが、クレカ連動はできないようです。

旭川行は特急券が必要です。新千歳空港駅で、札幌旭川間のS切符(往復特急切符です)

